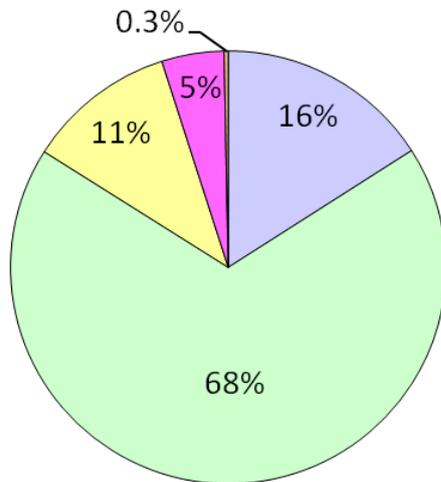


下水道モニターアンケートの結果

昨年度に作成・公表した「経営レポート2011」について、下水道モニター約1,000人のお客さまにアンケート調査を実施し、628名の方からご回答をいただきました。

その結果と主なご意見を紹介します。

Q. 「東京都下水道事業経営レポート2011」の全体的な理解状況について最もよく当てはまるものを1つお選びください

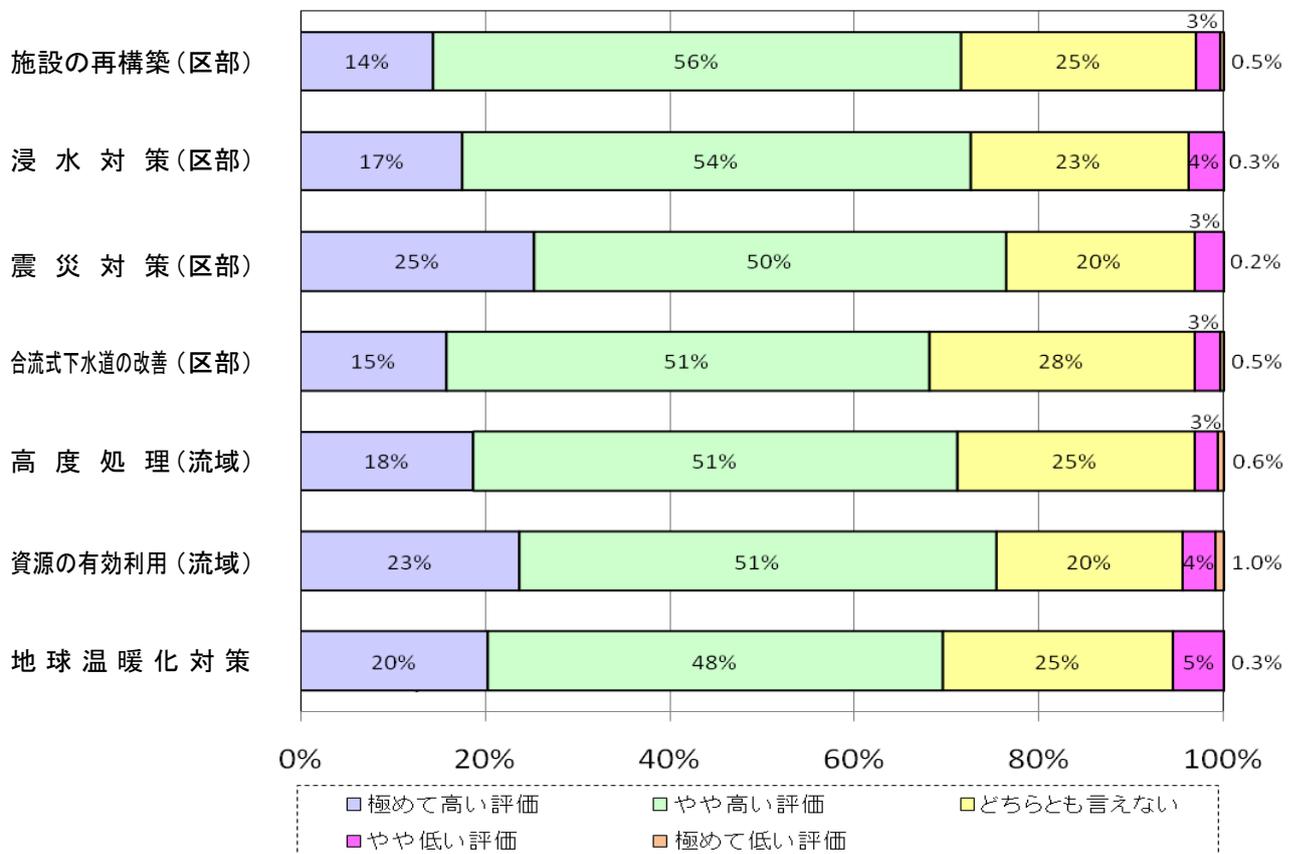


約84%のお客さまが「よく理解できた」、「まあ理解できた」と回答されました。主なご意見を紹介します。

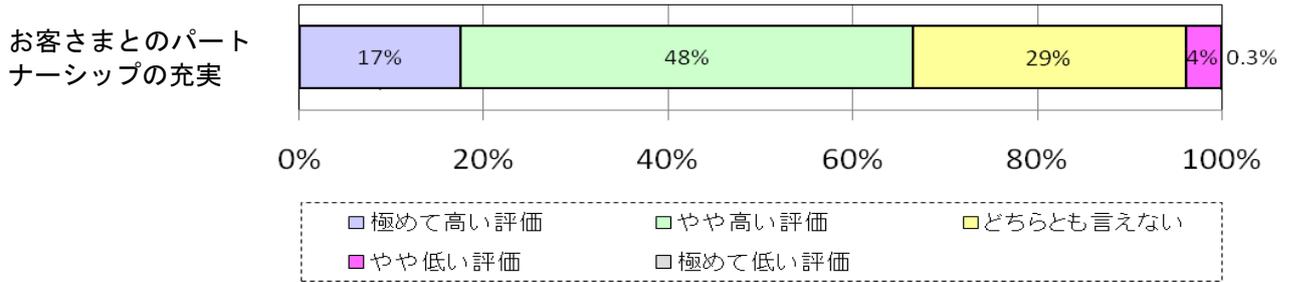
- 「目標」、「取組」、「効果」、「評価」に分けて、それぞれ具体的に書かれており、分かりやすかった。
- 図表や写真などビジュアルが豊富で、内容の理解度が増した。
- 各項目についての、取組状況や改善状況を把握することが出来た。

■ よく理解できた
 ■ まあ理解できた
 ■ どちらとも言えない
■ あまり理解できなかった
 ■ 全く理解できなかった

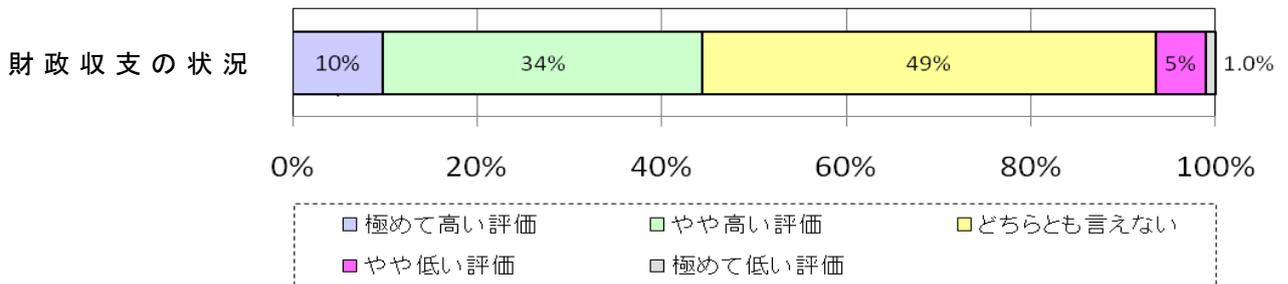
Q. 主要施策の主な取組について、あなたの評価をお聞かせください



Q. お客さまとのパートナーシップの充実の取組について、あなたの評価をお聞かせください



Q. 財政収支の状況について、どう評価されますか



下水道局の取組に対して、以下のようなご意見やご要望をいただきました。

- 下水道事業の様々な取組により、私たちの生活が向上していることが理解できました。
- 危機があった時にこそ取組がよく見えるので、災害時対応を見据えて集中豪雨などへの早急な対策が必要だと思う。
- 東日本大震災での下水道施設の被害を知り、震災対策の必要性を感じました。首都直下型地震を想定した、早急な対策を期待します。
- 原子力発電所の事故以降、放射能に対して不安を感じています。今後も、汚泥焼却灰に含まれる放射能や空間放射線量の測定を行い、正確な情報を公表することを望みます。

なお、「経営レポート2011」の内容について、「あまり理解できなかった」、「全く理解できなかった」と回答された方（約5%）からは、以下のようなご意見をいただいています。

- 記述が固く、内容を理解するのが難しかった。もう少し分かりやすく書いてほしかった。
- 見馴れない言葉や数字に興味もてない。数字を見ても規模がわからない。
- 実施箇所の地図の見方が、よくわかりませんでした。

今後とも、より多くのお客さまにご理解いただけるよう、分かりやすいレポートづくりに努めて行きます。

主要施策の主な取組については、各事業とも6割を超えるお客さまから「極めて高い評価」、「やや高い評価」の回答をいただきました。

お客さまのご意見やご期待を踏まえ、今後とも事業の着実な実施と、一層効率的・効果的な事業運営を推進し、より多くのお客さまに満足いただける下水道事業を目指します。

